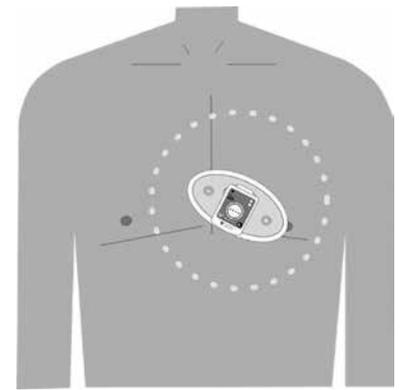


🍷 2週間ホルター心電計が入りました 🍷

ホルター心電図とは??

ホルター心電図は小型の心電計を体表に装着し、日常生活における心電図を記録する検査です。通常、病院で行う心電図検査は安静時に短時間で検査するため、来院時の検査だけでは心電図に異常が見つからない場合があります。ホルター心電図は日常生活中心電図を長時間記録することで来院時に見つからなかった心電図の変化を検出しやすくなります。

当院ではこれまで24時間の心電図が記録できるホルター心電計を使用していましたが、これに加えて2週間の心電図が記録できるホルター心電計が追加されましたので、それぞれの心電計についてご紹介いたします。



★2週間ホルターホームページ
心電図の貼り付け例★
フクダ電子参照

24時間ホルター心電図 の特徴

最大24時間 測定可能

動悸、失神、胸痛などの症状がある方の診断に有用です

狭心症や不整脈の診断が可能です

入浴不可
(当院、貸出機器は対応していません)

2週間ホルター心電図 の特徴

最大2週間 測定可能

動悸、失神などの症状がある方の診断に有用です

不整脈の診断が可能です

検査中の入浴も可能です(防水機能付き)



2週間ホルター心電図は心房細動の診断に有用です

心房細動とは心臓にある心房が痙攣した状態で、心房の収縮が不十分となり、血栓ができやすくなります。心房細動がある患者さんは“**脳梗塞**”などの塞栓症を合併するリスクが高くなります。

心房細動は発症初期は発作の持続時間が短いことがあるため、24時間ホルター心電図で検査をしても見つからない場合があります。2週間ホルター心電図は最大2週間の心電図を記録することで、心房細動の検出率を向上させ、早期発見と早期治療に有用な検査法であると考えられています。



★何か、気になる症状がある方は一度内科にご相談ください。

出展フクダ電子